

※費用の明示がないものは無料

平和と命の尊さを考えよう

板橋平和のつどい

昭和60年1月1日に行った「板橋区平和都市宣言」を実りあるものとするため、「板橋平和のつどい」を開催します。
この機会に、平和と命の尊さを考えてみませんか。

開催案内

▶とき＝11月9日(月)17時～20時30分▶ところ＝区立文化会館大ホール▶定員＝1000人(先着順)※当日、直接会場へ。

板橋区平和の灯パレード

開会前の16時から、広島市の平和の灯と長崎市の誓いの火を合わせて採火した「板

橋区平和の灯」のパレード(区役所～区立文化会館)を行います。
板橋区平和都市宣言文朗読・「平和の旅」学習発表
8月に平和の旅に参加した中学生が、旅の学習発表を行います。
映画上映会
▶内容＝「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」
「平和絵画・原爆展」優秀作品展示
小・中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画・ポスターの優秀作品を展示します。

戦争さしたて
上板橋二小5年
三室里桜奈さん

未来へ繋げ
平和の
想い
志村三中8年
吉田美宇さん

問 合

総務課総務係 ☎ 3579-2052

歴史を学び 平和の尊さを語り継ぐ

広島 平和はみんなで創り上げるもの
上板橋三中8年 阿部杏さん
戦争の悲惨さや平和とは何かを知るため、平和の旅に参加しました。被爆を体験した方から当時の話を聞き、戦争のむごさ・原爆の恐ろしさを痛感しました。
二度と戦争による悲劇が起きないように、互いを敬う心を持ち、皆で協力して平和な社会を創り上げていくことが大切だと思います。今回の旅で学んだことを活かして、平和の大切さを若い世代へ伝えていきたいです。

長崎 相手を尊重することが平和への一歩
上板橋二中8年 柳川孝太さん
長崎原爆資料館で目を背けたくなくなるような当時の写真や資料を見て、原爆の恐ろしさを実感しました。今の自分が、毎日を安心して過ごしている環境は、決して当たり前ではなく、平和な社会があってこそだと感じました。
平和のためには、相手を尊重して理解し合い、小さな争いを無くしていくことが大切だと思います。今回の旅で学んだ平和の尊さを多くの方に伝えていきたいです。

子ども・高齢者向け予防接種のお知らせ

10月から、子ども・高齢者を対象とした予防接種が始まります。接種を希望する場合、区が費用の一部を助成します。

子どもインフルエンザ任意予防接種

接種を希望する場合は、事前に案内をご確認のうえ、区内協力医療機関へ予約をしてください。※予診票は区内協力医療機関に設置
▶とき＝10月1日(木)～来年1月31日(日)▶対象＝区内在住の生後6か月～高校3年生相当の方※医療機関によって接種を受け付けている年齢が異なる場合があるため、事前にご確認ください。▶案内の配布場所＝各健康福祉センター・区ホームページ・区内協力医療機関
▶助成金額
●接種(不活化ワクチン)…1回2000円※生後6か月～12歳の方は2回接種が必要なため、上記金額を2回まで助成。
●点鼻(生ワクチン)…1回4000円※2歳～高校3年生相当の方が対象
※接種金額と助成金額の差額を医療機関でお支払いください。※接種金額は医療機関ごとに異なります。
▶持物＝おやこ健康手帳(母子健康手帳)、マイナンバーカードまたは健康保険資格確認書

高齢者向け予防接種

9月下旬に、対象者へ予診票をお送りしますので、協力医療機関で接種してください。
▶内容・とき
A 高齢者インフルエンザ定期予防接種
…10月1日(木)～来年1月31日(日)
B 高齢者新型コロナワクチン定期予防接種…10月1日(木)～来年3月31日(水)
▶対象＝区内在住で、次のいずれかの要件を満たす方
●65歳以上
●60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害または免疫機能障害で身体障害者手帳1級を持っている
※年齢はA 令和8年12月31日 B 9年3月31日時点。60・65歳になる方は誕生日の前日から接種可。
▶費用＝A 2500円 B 3500円※生活保護・中国残留邦人などに対する支援給付を受給中の方は無料▶持物＝予診票、マイナンバーカードまたは健康保険資格確認書

問 合

予防対策課予防接種係 ☎ 3579-2318、各健康福祉センター(3面健康ガイド参照)

10月から国民年金保険料の 育児免除制度が始まります

育児期間の保険料免除制度

養育する子が1歳になるまで、第1号被保険者の保険料を免除します。

▶**免除期間**＝子が1歳になる誕生日の前月まで▶**対象**＝令和8年10月1日以降1歳になるまでの子を養育する第1号被保険者で、子と親子関係が継続していて、子と同一住所の実父母・養父母※法律上の親子関係がある子に加え、特別養子縁組の監護期間にある子・養子縁組里親に委託している要保護児童も対象

産前産後期間の保険料免除制度

第1号被保険者が出産(妊娠85日以上)の出産で死産・流産・早産を含む)した場合に、出産前後の保険料を免除します。



▶**免除期間**＝出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間※多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間▶**対象**＝第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の方

【いずれも】

※国民年金の任意加入期間は対象になりません
※保険料納付済期間に算入※付加保険料の納付可※申請方法など詳しくは、区ホームページをご覧ください。

問 合

板橋区国保年金課国民年金係 ☎3579-2431
板橋年金事務所 ☎3962-1481



お知らせ

リアルタイム窓口情報をご活用ください

10月中旬にかけて、区役所の窓口の混雑が予想されます。インターネットから各窓口の混雑予想を確認できます。

区ホームページで確認

- 混雑予想カレンダー**…各窓口の混雑予想を表示
 - リアルタイム混雑状況**…各窓口の混雑状況をリアルタイムで表示
- 受付後に番号札・窓口案内書に記載の二次元コードで確認**
- 受付番号状況**…窓口の待ち人数・呼出状況を表示

【いずれも】

▶**対象窓口**＝戸籍住民課・子育て支援課子どもの手当医療係(いずれも区役所1階)、国保年金課・高齢政策課・生涯活躍推進課・介護保険課・後期高齢医療制度課・マイナンバー総合案内(いずれも区役所2階)▶**問**＝戸籍住民課管理係 ☎3579-2201



留学生を受け入れる ホストファミリー募集

▶**とき**＝11月29日(日)※11時にグリーンホール701会議室集合・夕食後解散▶**内容**＝留学生対面式・ホストファミリー宅訪問など▶**対象**＝区内在住で、同居家族全員が受け入れに同意し、事前説明会(11月19日(木)18時30分～19時30分・オンライン)に参加できる世帯※経験・語学力は問いません。▶**定員**＝20世帯(抽選)▶**募集要項などの配布場所**＝(公財)板橋区文化・国際交流財団ホームページ▶**申込・問**＝11月8日(必着)まで、申込書をEメールで、同財団 ☎3579-2015 ☐ itabashi-ci-kokusai@itabashi-ci.org※同財団ホームページからも申込可



建築相談会

▶**とき**＝10月5日(月)10時～16時▶**ところ**＝イベントスクエア(区役所1階)▶**内容**＝A建築士による建築相談、耐震診断・耐震補強・解体工事などの助成制度の相談※相談時間は1組40分 B VR起震車体験(Bは12時30分まで)▶**持物**＝A設計図(お持ちの方)▶**申込・問**＝A 9月24日(木)朝9時から、電話で、建築安全課建築耐震係 ☎3579-2554



傍 聴

地域自立支援協議会

▶**とき**＝10月8日(木)10時から▶**ところ**＝グリーンホール2階ホール▶**内容**＝定例会部の活動報告など▶**定員**＝10人(申込順)▶**申込・問**＝9月24日(木)朝9時から、直接または電話・FAX・Eメールで、障がい政策課計画推進係(区役所3階29窓口) ☎3579-2361 ☎3579-4159 ☐ fukushi@city.itabashi.tokyo.jp※申込記入例(4面)参照



休みます

地域センター

▶**施設・とき**

- 志村坂上地域センター**…9月26日(土)9時～17時
- 舟渡地域センター**…10月1日(木)～来年3月中旬※窓口業務は平日9時～17時に行います。

※施設工事などのため

▶**問**＝地域振興課庶務係 ☎3579-2161

9月21日～30日は 秋の全国交通安全運動

ひと くるま マナーもって まちづくり

一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故のない社会にしましょう。

運動の重点

- 歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- 夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底
- 二輪車の交通事故防止

問 合

- 板橋警察署 ☎3964-0110
- 志村警察署 ☎3966-0110
- 高島平警察署 ☎3979-0110
- 板橋区土木計画・交通安全課交通安全・啓発助成係 ☎3579-2297

交通事故に遭ったら届出をお忘れなく

交通事故など第三者から受けたけがの医療費は、過失割合に応じて加害者が負担しますが、届出により被害者が加入中の医療保険制度で保険診療を受けることができます。この場合、自己負担分を除いた医療費を保険者が一時的に立て替え、後で加害者に対して請求します。診療を受ける際には、医療機関で交通事故による受診であることをお申し出ください。

また、交通事故(自損事故を含む)に遭ったら、加入中の下記医療保険担当窓口へ届出が必要となります。必要書類(被害届・事故証明書など)を事故発生日から30日以内に提出ください。

▶問

- 国民健康保険被保険者について**…国保年金課国保給付係(区役所2階29窓口) ☎3579-2404
- 後期高齢者医療被保険者について**…後期高齢医療制度課資格給付係(区役所2階13窓口) ☎3579-2373

シニアライフ応援フェア

シニアの働き方に関する相談会・講演、(公社)シルバー人材センターによる製品販売などを行います。ぜひ、お越しください。

▶**とき**＝10月28日(水)9時30分～15時30分▶**ところ**＝ハイレイフプラザ▶**内容・講師など**＝表参照▶**対象**＝50歳以上の方▶**申込**＝直接または電話で、はつらつシニアいたばし(情報処理センター6階)※(獨)板橋区社会福祉協議会ホームページからも申込可



表 シニアライフ応援フェア

内容・講師	時 間	定員(申込順)
講演「働くことは三方良しの社会参加」・(地独)東京都健康長寿医療センター研究所研究部長 村山洋史	9時30分～11時30分	70人
魅力アップセミナー・資生堂ジャパン(株)社員	13時30分～15時	50人
シニアエアロビクス体験・(公社)シルバー人材センター会員		30人

問 合

はつらつシニアいたばし ☎5943-1300
板橋区生涯活躍推進課シニア地域づくり係 ☎3579-2376





9月20日～26日は動物愛護週間

動物は責任・愛情をもって飼いましょう



動物を飼う前の心構え

犬・猫の平均寿命は約15年です。飼育には、毎日の世話、病気の予防・治療、去勢・不妊手術などの費用がかかります。責任・愛情を持って、終生飼いましょう。



犬を飼っている方へ

- 犬は必ず登録しましょう
- 毎年、狂犬病予防注射を受けさせ、予防注射済票を首輪に装着しましょう
- 犬が死亡した場合や、住所・飼い主に変更があった場合は、届出をしましょう
- 飼い犬が人を咬んだときは、保健所へ届出(24時間以内)をし、狂犬病の疑いがないか獣医師による犬の検診(48時間以内)を受けましょう
- 散歩時は、犬をリードできちんとつなぎ、リードは短く持ちましょう
- 散歩前に排泄をさせ、散歩中のふんは必ず持ち帰り、尿は水で流しましょう

猫を飼っている方へ

- 屋外では事故・けがの危険があるため、室内飼育を基本としましょう
- 首輪を装着し、連絡先を記した名札を付けましょう
- 望まない繁殖を防ぐため、あらかじめ去勢・不妊手術をしましょう

動物の災害対策

平常時の準備

- 餌・水(5日分以上)、ケージを必ず用意しましょう
- 避難時に必要なリード・排泄物の処理道具などを用意しましょう
- 犬は普段から基本的なしつけ(無駄吠えをしない・飼い主の指示に従う)を行いましょう

災害が発生したら

- 家屋が倒壊する危険がない場合は、室内でケージに入れて飼育しましょう
- 避難所では飼い主として、給餌・清掃などを行い、共同生活に配慮しましょう



ペット災害対策マニュアル

区では、平常時・災害時のペット災害対策マニュアルを作成しています。詳しくは、区ホームページをご覧ください。



犬・猫の新しい飼い主を募集しています

区では、犬・猫の新しい飼い主を探している方と、飼育を希望している方の仲介を行っています。詳しくは、区ホームページをご覧ください。



動物愛護イベント

都では、国・動物愛護団体などとの共催で、動物愛護に関するイベントを開催します。詳しくは、都ホームページをご覧ください。

▶問＝東京都保健医療局環境保健衛生課 ☎5320-4412

問 合

生活衛生課管理係 ☎3579-2332

健康ガイド

※申込開始日の明示がないものは9月24日(休朝)9時から受付

板橋健康福祉センター ☎3579-2333
上板橋健康福祉センター ☎3937-1041
赤塚健康福祉センター ☎3979-0511
志村健康福祉センター ☎3969-3836
高島平健康福祉センター ☎3938-8621
女性健康支援センター ☎3579-2306

離乳食から幼児食へのすすめ方

▶とき＝10月27日(火)、10時～11時・14時～15時、各1回制 ▶内容＝講義・料理展示・試食 ▶対象＝区内在住で、開催日時時点で生後9か月～1歳6か月のお子さんの保護者※対象月齢のお子さんの同伴可 ▶定員＝各回10人(申込順) ▶申込＝電子申請(区ホームページ参照) ▶ところ・問＝赤塚健康福祉センター

医師によるもの忘れ相談

▶とき・ところなど(各1回制)＝表参照 ▶対象＝区内在住で、もの忘れで医療機関にかかっていない方※家族(区外在住を含む)も相談可 ▶定員＝各回1人(申込順) ▶申込・問＝電話で、希望会場を担当するおとしより相談センター

表 医師によるもの忘れ相談

と き	ところ・申込電話
10月5日(月)	徳丸おとしより相談センター ☎5921-1060
10月8日(木)	ウェルネススペース板橋(板橋3-26-4)※申込は板橋おとしより相談センター ☎5248-2892
10月16日(金)	常盤台おとしより相談センター ☎5398-8651
10月23日(金)	清水おとしより相談センター ☎3558-6500
10月29日(木)	新河岸一丁目集会所(新河岸1-3-2)※申込は舟渡おとしより相談センター ☎3969-3136

※13時10分から・13時50分から

朝市〈産業振興課〉

板橋朝市

▶とき＝9月20日(日)朝6時30分から ▶ところ＝板橋宿不動通り商店街(都営三田線「板橋区役所前」下車)※雨天中止の場合あり ▶催し＝餅つき

社会福祉協議会 ご案内

社会福祉協議会への寄付(7月)

▶サロンなかよし会3542円 ▶(株)ハイシステム1万円 ▶和田美知子1万円 ▶板橋区更生保護女性会2万円 ▶東京土建一般労働組合板橋支部10万円 ▶スマイル卓球2000円 ▶大工原辰実1万円 ▶問＝(福)板橋区社会福祉協議会 ☎3964-0235

公共機関だより

東京都最低賃金の改正

10月から、同賃金を時間額1280円に改正し、都内で働く全ての労働者に適用します。

▶問＝東京労働局賃金課 ☎3512-1614、東京働き方改革推進支援センター ☎0120-232-865

都立看護専門学校の学生募集

▶募集人数

- 広尾・板橋・荏原・府中・青梅・南多摩看護専門学校…各80人
- 北多摩看護専門学校…120人

※募集要項など詳しくは、東京都立看護専門学校ホームページをご覧ください。

▶問＝東京都保健医療局医療人材課 ☎5320-4442

タウン情報 各種団体の催しなどのお知らせ

なかいた縁日 九の市

▶とき＝9月27日(日)15時～18時※雨天中止 ▶ところ＝中板橋商店街(東武東上線「中板橋」下車) ▶内容＝模擬店・フリーマーケット・バンド演奏など ▶問＝中板橋商店街会館 ☎3961-8098

9月24日～30日は結核・呼吸器感染症予防週間

早期発見と予防が大切です

呼吸器感染症には、季節性インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症などがあり、結核もその一つです。令和7年の新たな結核患者数は、全国で9899人、区内では64人でした。

結 核

感染経路・症状

患者の咳・くしゃみによって空気中に飛び散った結核菌を肺の奥深くに吸い込むことで感染します。多くの人は免疫の働きで菌を抑え込みますが、加齢・病気などで免疫機能が低下すると、結核菌が増えて発病し、咳・痰・微熱などの症状が出ます。

早期に発見しましょう

年に1回は胸部X線検査を含む健康診断を受けましょう。65歳以上の方は、年1回の胸部X線検査が義務づけられています。また、咳・痰

が2週間以上続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

呼吸器感染症

感染経路

感染した人の咳・くしゃみによって飛び散ったウイルス・細菌を直接吸い込むことなどで感染します。

感染予防をしましょう

呼吸器感染症が例年流行する秋や冬の前だからこそ、換気・咳エチケット、手洗いなどの基本的な感染対策を心がけましょう。

問 合

予防対策課感染症対策係
☎3579-2321

申込記入例

- ① 催し名・コース
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 年齢
- ⑤ 電話・FAX番号

往復はがきの場合は
返信用の宛名面にも
郵便番号・住所・氏名
を記入

※原則①～⑤を全て記入

※区内在勤・在学の場合は⑥勤務先(所在地)・
学校名を記入

※記事内に指定がある場合は⑦その他記載事項
を記入

※原則1人1枚

申込先に住所がない場合の宛先

〒173-8501 板橋区役所(住所記入不要)
〇〇〇課〇〇〇係

体験・観賞

3R推進月間イベント

▶とき＝9月28日(月)～10月9日(金)、9時～17時

▶ところ＝ギャラリーモール(区役所1階)▶内

容＝3Rの取組を紹介するパネル展▶間＝資源
循環推進課資源循環協働係☎3579-2258

郷土芸能上映会

「文楽に生きる 吉田玉男」

▶とき＝10月4日(日)10時30分～12時▶内容＝日
本の伝統文化を紹介した記録映像▶対象＝区内
在住・在勤・在学の小学生以上▶定員＝10人(申
込順)▶ところ・申込・間＝9月19日(土)10時か
ら、電話で、郷土芸能伝承館☎5398-4711<第
3月曜休館。ただし9月21日(祝)～23日(祝)は開館
し9月24日(木)休館>

植物観察会

▶とき＝10月17日(土)、10時30分～11時30分・13
時30分～14時30分、各1回制※荒天中止▶講師＝
元緑化教育指導員 澤江明生▶定員＝各回20人
(申込順)▶費用＝500円▶申込＝9月23日(祝)朝
9時から、赤塚植物園ホームページ▶ところ・
間＝同園☎3975-9127<月曜、第1・3・5火曜
事務室休み。ただし9月21日(祝)～23日(祝)・10月
12日(祝)は開室し9月24日(木)・10月13日(火)休室>

大原サークル公開教室

初めての盆栽作り

▶とき＝10月24日(土)14時～16時▶対象＝区内在
住・在勤・在学の方▶定員＝6人(抽選)▶費用＝
4000円▶持物＝エプロン▶ところ・申込・間＝
10月2日(消印有効)まで、往復はがきで、まな
ぼーと大原(〒174-0061大原町5-18)☎3969-
0401<第3月曜休館>※申込記入例参照※締切後
空きがある場合は、10月9日(金)13時から、直接
または電話で受付(申込順)。

お月見ナイトミュージアム

お月見・ナイトミュージアム・キッチンカーの出店など、秋の夜を
ゆったり楽しめるイベントです。ぜひ、ご参加ください。

▶とき＝9月25日(金)～27日(日)▶ところ＝
郷土資料館・区立美術館・赤塚城址・赤
塚溜池公園※当日、直接会場へ。※時間
・内容など詳しくは、郷土資料館ホーム

ページをご覧ください。▶間＝同館☎
5998-0081<月曜休館。ただし9月21日
(祝)～23日(祝)は開館し9月24日(木)休館>



着物生地でつまみ細工体験教室

▶とき＝10月22日(木)、A10時30分～12時B13時
～15時▶内容＝A丸つまみでキーホルダー作り
B剣つまみで紅葉作り▶講師＝(一社)つまみ細
工協会 野口貴子▶対象＝区内在住・在勤・在
学の方▶定員＝A15人B12人(いずれも申込順)
▶費用＝A1100円B1650円▶持物＝メガネ(お
持ちの方)▶ところ・申込・間＝9月19日(土)朝
9時から、電話で、リサイクルプラザ☎3558-
5374※同プラザホームページからも申込可

ステップ登山体験教室

▶とき＝A10月31日(土)14時～16時B11月14日(土)
※14日(土)朝8時に小田急箱根登山線「箱根湯本」
集合・15時に箱根登山バス「仙石」解散予定▶と
ころ＝A植村記念加賀スポーツセンター▶内容＝
A講義「地図とコンパスで歩く山」B箱根丸岳登
山※歩行時間は約4時間※Bのみの参加不可▶
講師＝登山家 山口章ほか▶対象＝18歳～74歳
の登山初級者▶定員＝14人(申込順)※申込者が
8人以下の場合は中止▶費用＝3000円※申込方
法など詳しくは、植村冒険館ホームページをご
覧ください。▶間＝同館☎6912-4703<月曜休
館。ただし9月21日(祝)～23日(祝)・10月12日(祝)は
開館し9月24日(木)・10月13日(火)休館>



講座

落語で学ぶ 特殊詐欺被害防止講座

▶とき＝9月29日(火)14時～16時▶ところ＝常盤
台地域センター▶講師＝落語家 柳家風柳ほか
▶定員＝240人(先着順)※当日、直接会場へ。
▶間＝防災危機管理課防犯促進係☎3579-2153

誰も置き去りにしない 地域共生社会づくり

▶とき＝10月3日(土)・11日(日)・31日(土)、3日制、
9時45分～12時▶ところ＝蓮根地域センター
▶内容＝ワークショップ「今後活動するための
チームづくりなど」▶定員＝60人(先着順)※当日、
直接会場へ。▶間＝まなぼーと成増☎3975-
9706<第3月曜休館>

地域活動入門講座

▶とき・内容(7日制)＝表1 参照▶ところ＝板
橋地域センター▶対象＝区内在住・在勤で、50
歳以上の方▶定員＝40人(抽選)▶費用＝2000円
※ボランティア保険未加入の方は350円が別途
必要▶申込・間＝10月9日(必着)まで、はがき・
FAX・電子申請(区ホームページ参照)で、生涯
活躍推進課シニア地域づくり係☎3579-2376☎
3962-7834※申込記入例参照

表1 地域活動入門講座

と き	内 容
10月24日(土)	シニアボランティアと地域デビューの効用など
10月31日(土)	活動体験の進め方など
12月5日(土)	認知症予防のための生活習慣と心身の健康など
12月12日(土)	輝いて行き抜く生き方作りなど

※13時30分～16時30分※講義※このほか、ボランティア活動
体験(11月3日(祝)～12月4日(金)のうち3日)あり。

大原ICTパソコン講座

▶コース・ときなど＝表2 参照▶講師＝ICTサ
ポートボランティア▶対象＝区内在住・在勤・
在学のパソコン初心者▶定員＝A8人B～F10
人(いずれも抽選)▶持物＝パソコン▶ところ・
申込・間＝10月2日(消印有効)まで、往復はが
き(1人1コース)で、まなぼーと大原(〒174-
0061大原町5-18)☎3969-0401<第3月曜休
館>※申込記入例参照※締切後空きがある場合
は、10月21日(水)13時から、直接または電話で受
付(申込順)。

表2 大原ICTパソコン講座

コース・とき・内容	
A	11月2日(月)・9日(月)・12月7日(月)・14日(月) ワード基本、旅案内、アルバム、冬花描画
B	11月10日(火)・24日(火)・12月1日(火)・15日(火) エクセル基本、グラフ、住所録、家計簿
C	11月4日(水)・18日(水)・12月2日(水)・16日(水) ワード基本、年賀状、案内状
D	11月12日(木)・26日(木)・12月3日(木)・17日(木) エクセル基本、住所録、家計簿、カレンダー
E	11月21日(土)・12月19日(土) 楽しく学ぶWindows入門
F	11月7日(土)・12月5日(土) パソコンお困りごと勉強会

※A～D4日制E・F2日制※A・D10時～12時B18時30分～20
時30分C・E・F14時～16時

板橋農業まつりイベント事前申込



Aだいこん・にんじん収穫体験

▶とき＝11月14日(土)13時30分から▶ところ＝農
業体験農園(赤塚5-22)▶対象＝区内在住・在
学の中学生以下、区内在勤の保護者がいる中学
生以下※保護者の収穫不可▶定員＝200人▶費
用＝500円(大根1本・人参2本まで収穫可)※
天候などにより、農作物の生育に影響が出る場
合あり。▶持物＝軍手・持ち帰り用袋

Bけんちん汁試食会

▶とき＝11月15日(日)
12時30分から▶とこ
ろ＝農業体験農園
(赤塚5-22)▶対象
＝区内在住・在勤・
在学の方▶定員＝
1000人



C野菜宝船のお宝分け(野菜配付)

▶とき＝11月15日(日)
14時30分から▶とこ
ろ＝赤塚体育館▶対
象＝区内在住・在勤
・在学の方▶定員＝
100世帯※1世帯に
つき1袋配付



【A～Gいずれも】

※小学生以下は保護者同伴※抽選▶申込＝10月6日(火)まで、電子申請(区ホームページ参照)※1世帯につき1申込まで

広報

い

た

ば

し

アプリで「広報いたばし」を配信しています

スマートフォンなどから利用できる行政情報アプリ「マチイロ」・多言語対応
アプリ「カタログポケット」・電子チラシサービス「Shufuoo! (シュフー)」で、「広
報いたばし」を配信しています。詳しくは、区ホームページをご覧ください。
▶間＝広聴広報課広報係☎3579-2022

